

めでやっぺ!

発行 おだがいさまセンター
運営 富岡町社会福祉協議会
連絡先 024-935-3332

富岡町 3・11を忘れないー東日本大震災追悼式



遠藤町長あいさつ



メッセージ:夜の森の桜に届け!



式典の様子

東日本大震災から1年。富岡町主催の追悼式が郡山市安積町の迎賓館グランプラスで行われました。今回の追悼式は「式典の部」・「咲くら希望のつどい」それぞれ会場をかねての2部構成という、スタイルでの開催となりました。

1部の式典では、当初予定していた開場時間を大幅に繰り上げるほど、早い時間から多くの方が会場に集まり、式典開始直前には会場内に用意されていた座席数を超えるおよそ400の方が会場に集まりました。震災発生14時46分に合わせ犠牲になられた方へ哀悼の意を表して全員で黙とうを捧げた後に、会場内の特設モニターに映し出された政府主催の式典でお話される天皇陛下や野田総理のお言葉、そして遠藤町長や猪狩富岡町議会議長並びに坂本県議会議員のご挨拶、ご遺族代表の平山貴裕様の追悼の言葉に神妙な面持ちで耳を傾けていました。その後、津波によって今は姿を見ることができなくなった「ろうそく岩」と富岡の海が表現された花祭壇に、出席者全員それぞれの思いを込めて献花が行われました。

会場をかねて2部の「咲くら希望のつどい」は会場内全体が春を一足早く先取りして、夜の森の桜を彷彿させるような桜の木に囲まれて行われたのですが、会場に足を踏み入れた瞬間にご参加された皆さんからも笑顔の花が咲き乱れているのがとても印象的でした。最初に行われた3月11日を希望の日とする町長の「富岡町 咲くら希望の日 宣言」では、参加された皆さんが富岡町民としての誇りを持ち希望に向かって歩いて行こうという町長の言葉に大きな拍手が起こり、小中高校生による「咲くら希望メッセージ」朗読では、辛く悲しい現実には負けることなく前だけ向いて歩いて行こうという希望に溢れた子供たちの姿に、目に涙を浮かべながら聞いている人もいました。軽食や飲み物を囲んで行われた懇親会では出席者の皆さんが懐かしい人との再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。1部、2部とピアノを演奏していたのは以前、富岡高等学校で教師をしていた四家昌博先生です。希望の演奏は会場内を素敵な音色に包み込み、皆さんを楽しませてくれました。

それぞれのご都合で、当日会場にお越しいただけなかった方もたくさんいるかとは思いますが、一人でも多くの方が希望を持って次の一年に向かって再スタートする節目となれば幸いです。



ろうそく岩の祭壇



町長の咲くら希望宣言



夜の森の桜並木をイメージした会場



四家先生のピアノ



小・中・高校生による「咲くら希望」メッセージ



追悼の言葉に胸が痛みました

「ありがとうはおだがいさま」キャンドルナイト

あの日から一年…。まだ一年、もう一年。それぞれが、それぞれの思いで迎えた一年。いろんな事がありすぎて、つぶれそうになった事も沢山あった一年。でも、少しずつ少しずつ、一步一步…歩き始め、笑顔が戻ってきました。多くの方々のご支援に支えられ、私たちは頑張ってきました。私たちは元気です。そして、この感謝の気持ちを伝えたい…。「LOVE FOR NIPPON」のご協力で「ありがとうはおだがいさま」として「ありがとう」を全国に全世界に発信しました。

3月11日(日)、霧がたちこめる早朝。富田応急仮設住宅の敷地内に大きな車がどんどん入ってきました。このイベントに参加してくださる方々が集まってきてくれました。沢山の炊き出し、ライブマッサージワークショップ、足湯…そしてキャンドル。

キャンドルで浮かび上がる「ありがとう」の文字



作品展

3月11日の式典の会場で富岡町の皆さんの作品を飾らせていただきました。素敵な作品に癒されてました。ご協力いただきました皆さんありがとうございます。また、秋頃には、また作品展を考えています。その際は、作品の募集をしますので、多くの方々のご協力お願い致します。



多くのボランティアの参加もありました。有名なアーティストのライブもあり感慨深い感動のイベントになりました。

浮かび上がる「ありがとう」のキャンドルの文字。感謝の気持ちが届きますように…願いを込めてキャンドルを並べました。

また、これからは皆様のご支援のもと、ますます頑張っていかなければと改めて思った日でもありました。

全国の全世界の皆さん、多くのご支援に心より感謝します。そしてこれからは私たちの支えになっていただければと思います。

美しい灯のなかでライブ演奏



協賛：ハートネット、片瀬中学校、世界中の子供達基金、アースティ湘南、大阪府枚方市役所



キャンドル・ジュンさんとORANGE RANGEの皆さん

力作がずらりと並びました！



「おだがいさまFM」ラジオ開局

3月11日(日)正午、遂に「おだがいさまFM」が開局しました。詳しくは次号お知らせいたします。

現在郡山市内の借り上げ住宅や仮設住宅にお住まいの方で、ビッグパレットふくしまに避難されずラジオをお持ちでない方は、おだがいさまセンターまでご連絡下さい。

【発行】

おだがいさまセンター

(富岡町生活復興支援センター)

運営 富岡町社会福祉協議会

電話 024-935-3332

FAX 024-935-3334

場所 郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

ブログ <http://odagaisama.com/>

ツイッター <http://twitter.com/odagaisama>

QRコードはこちら

協力 福島県中地域NPOネットワーク
(通称：なかネット)



おだがいさまセンター
ODAGAISAMA
CENTER

